

令和2年度 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行（パンデミック）が原因で複数の都市でロックダウン（都市封鎖）が実施され、中国やASEAN（東南アジア諸国連合）からのサプライチェーンは寸断され、一時国内の製造業は減産を強いられるなどしたことから輸出は大幅に減少しました。また、国内においては、インバウンド需要の消失や、感染拡大防止のために経済社会活動に制約を受けたことから、我が国経済はリーマンショックを上回る戦後最大の落ち込みとなりました。

一方で新型コロナウイルス感染症の拡大が、AI、IoT等を使ったDX（デジタル・トランスフォーメーション）の進展を促したことにより、商慣習の見直しや配送の効率化の重要性などが再認識されるなど物流の構造的な問題点が露呈され、運送事業者の意識面、人材面、システム面など多様な分野で課題も浮き彫りとなりました。

その中、我々トラック運送事業者は、コロナ禍で日本中の多くの人が活動の自粛、ステイホームを余儀なくされた状況下に於いても、国民生活と産業活動を支える基幹産業としてエッセンシャルワーカーの使命を果たすとともに、新たな取り組み（非接触型物流）を行うなど日夜努力を重ねて参りました。

また、慢性的な労働者不足に陥っている物流業界の経営の健全化を図り、将来に亘り社会的インフラである物流を維持していくため、議員立法により貨物自動車運送事業法の一部が改正され、令和6年3月までの時限措置として「荷主対策の深度化」「標準的な運賃の告示制度」が導入されることとなりましたが、コロナ禍で荷主の業績が悪化している状況下に於いては、商慣習の見直しや標準的な運賃交渉が取引の減少を招きかねないとの懸念から、全国で制度の活用・届出を行った事業者はわずかとなっており、アフターコロナ禍における物流への深刻な影響が懸念されるところです。

こうした状況下に於いても、三重県トラック協会では新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めるとともに、山積する諸課題の克服のため、全日本トラック協会と連携し、以下の事業について推進して参りました。

1. 交通安全対策事業

全日本トラック協会は「トラック事業における総合安全プラン 2020」の最終年度にあり、3つの目標のうち「死亡者数」「人身事故件数」においては減少傾向にあるものの「飲酒運転の根絶」に関しては目標の達成が困難であることから、「飲酒運転根絶の強化を新たに盛り込み、業界一丸となった取り組みを行って参りました。そこで、当県においても、四期の交通安全運動に合わせ集中的に広報・啓発を行ったほか、交通事故撲滅のため事故防止セミナーを実施するとともに、「安全宣言 200days」の安

全宣言ラリーの参加募集を行い、無事故達成チームの表彰を行いました。また、新人ドライバー対象の「初任運転者研修」を津・四日市にて開催するとともに、初任運転者教育等の社内講師育成のための「管理者向け運転者教育セミナー」を実施いたしました。

2. 環境対策事業

例年 10 月 9 日「トラックの日」を基軸に県下 9 支部において清掃活動を実施しておりますが、今年度はコロナウイルス感染拡大の影響により、南紀支部のみの実施となりましたが、年末には会員事業所に交通安全と環境保全「ノーポイ運動」の幟旗を配布した他、「環境宣言」事業所の募集をするなどの取り組みを行いました。

3. 近代化対策・事業経営対策事業

女性の活躍を推進するための提言や活動を行うことにより、トラック運送事業の発展及び社会的地位の向上を図ることを目的として 7 月 13 日に女性部会が設立されました。また、「運送原価セミナー」を開催し、安全、環境、人材確保などの様々なコスト負担に対応していくため適正な運送原価についての研鑽に努めました。

4. 労働対策事業

トラック運転者不足が深刻化する中、企業活動に不可欠な物流を今後も持続的・安定的に確保していくため、「働きやすい職場認証制度」のチラシを制作し周知を行いました。また、健康状態に起因する交通事故が依然増加傾向にあることから過労死等防止・健康起因事故防止セミナーを開催いたしました。

その他、税制改正・予算要望活動につきましては、全日本トラック協会と協調し、地元選出国會議員に対し、新型コロナウイルス感染症に係る各種軽減措置の延長、自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現、トラック業界に関する特例優遇措置の延長・拡大、高速道路料金の大口・多頻度割引最大 50 % の継続等を要望いたしました。また、北勢バイパス・東海環状自動車道を始めとした道路ネットワークの完成前倒し、伊勢湾岸自動車道への迂回促進による渋滞緩和、休憩休息のための P A ・ S A での駐車場、市街地配達のための荷捌き駐車場の整備促進など、諸課題への対策実現に向けた関係行政機関への要望活動も展開しました。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業活動に制約を受けるなか、三重県トラック協会では各支部そして会員皆様の格別なご協力を頂きながら、次の事業活動を展開して参りました。

1. 会員数

支部	期首会員数	入会	退会	支部間移動		期末会員数
				転出	転入	
桑員	106	2	4	0	0	104
北勢	292	3	5	1	1	290
鈴鹿	163	2	1	1	1	164
津	121	1	1	0	0	121
松阪	129	0	2	0	0	127
南勢	69	2	1	0	0	70
伊賀	90	2	0	0	0	92
紀北	21	2	0	0	0	23
南紀	7	1	0	0	0	8
旧営業区域のみ	6	0	1	0	0	5
利用運送事業	18	0	1	0	0	17
合計	1,022	15	16	2	2	1,021

① 入会員名(日付順)

名称	代表者	所在地	区分
(株)TOMO Line	石原 啓司	名張市美旗中村650-1	伊賀
(株)SPEEDLINE	山内ファブリシオ セイチ	亀山市関町新所37番地3	鈴鹿
(株)ビショウロジスティック		伊賀市緑ヶ丘南町3908-22	伊賀
伊勢市清掃(株)	平川 圭吾	伊勢市通町605番地	南勢
(株)KOSE LINE	倉本 幸生	鈴鹿市桜島町2丁目15-9	鈴鹿
(株)ヨコタエンタープライズ 三重営業所	岩田 隆	いなべ市員弁町平古161-1	桑員
丸一運送(株) 中部事業所	野寄 昌俊	四日市市末広町7-4	北勢
岡本土石工業(株)	岡本 一彦	南牟婁郡紀宝町鮎田501	南紀
(株)スマイルサービスみえ		津市垂水2680番地2	津
まるみち荷役(株)	渋谷 健次	北牟婁郡紀北町東長島368-1	紀北
(株)山勝	井上 勝	伊勢市御菌町王中島771-4	南勢
(有)中山タイヤセンター	中山 裕多加	三重郡菰野町吉沢1449-2	北勢

名称	代表者	所在地	区分
(株)大栄商事	川崎 弘貴	四日市市広永町62	北勢
(株)大翔工業	岡 祐孝	北牟婁郡紀北町相賀830-5	紀北
(株)Next Innovation 三重営業所		いなべ市大安町南金井2845-8 T'sDream大安105号室	桑員

② 退会員名(日付順)

名称	代表者	所在地	区分
(有)東海共和運輸	手澤 一則	鈴鹿市下大久保町2433	北勢
つばさ運輸(株) 松阪営業所		松阪市上川町3461-41	松阪
(有)鬼頭荷役	鬼頭 明利	桑名市大字小貝須1297	桑員
(有)セントラル		伊勢市一之木5丁目13-29	南勢
(有)メイワトランス 中部営業所	荒木 照雅	四日市市小林町3018-169	北勢
(株)つるかめワークス 多度営業所	松永 啓一郎	名古屋市港区空見町33番地	桑員
日暉通運(有)	杉野 敏之	桑名市多度町香取837	桑員
フィール(株) 中部支店営業所	須永 明男	四日市市伊倉3-2-19-102	北勢
(有)三瀬谷工運	浮田 耕作	多気郡大台町長ケ1048-1	松阪
(株)四日市小型急送社	佐々木 正路	四日市市三重5丁目180	北勢
サンケイ運輸(株)	古川 雅信	亀山市川崎町4907	鈴鹿
G's LOGICOM(株) 三重営業所	北井 啓之	津市安濃町安濃2506-1	津
鈴鹿貨物(株)	北村 昌広	鈴鹿市河田町221-1	利用
ニイミ運輸(株) 四日市営業所		四日市市大字羽津字古新田2831	北勢
平木運送(株) 中京営業所	間 信孝	桑名郡木曾岬町和富8-7	桑員
(株)ロジスティックスメイハン	佐々木 一男	津市戸木町4857-13	旧区

2. 会議等の開催状況

・政策協議会

年月日	議事事項
令和2年 5月12日	①令和2年度通常総会の開催要領について ②令和2年度通常総会上程議案関係について (1)令和元年度 事業報告・収支決算報告について (2)令和2年度 事業計画及び収支予算の承認について (3)三重県トラック協会運転者表彰候補について (4)役員改選について ③その他
令和2年 7月 8日	①協会組織の在り方について ②当面の事業推進(新年度事業)について ③各支部の概況報告と情報交換
令和2年 9月23日	①協会組織の在り方について ②各委員会からの報告(適正化・業務・広報委員会) ③三重県貨物運輸産業労働組合連絡会議の要請事項に対する回答について ④当面の事業運営について(各支部の概況報告と情報交換)
令和2年12月 9日	①令和2年度主な助成事業の進捗状況及び令和3年度事業計画等について ②危機管理委員会(仮称)について当面の諸問題について ③会館建設について会館建設検討委員会からの答申 ④当面の諸問題について
令和3年 2月24日	①令和2年度事業進捗状況 ②令和3年度事業基本計画(案)・概算予算(案)について ③会館建設について ④その他

・理事会／交付金運営委員会

令和2年 5月20日	①第44回近代化融資第2次分推薦について ②令和元年度事業報告及び公益目的支出計画実施報告書について ③6/24(水)通常総会上程議案について (令和元年度貸借対照表、正味財産増減計算書の承認他) ④その他
令和2年 7月22日	①県ト協各委員の選任について ②第44回近代化融資第3次分推薦について ③全国トラック運送事業者大会の参加について ④当面の事業推進(新年度事業)について ⑤トラックの日の行事について ⑥自民党党员について ⑦その他
令和2年10月21日	①助成事業の進捗状況について ②第44回近代化融資第4次分推薦について ③協議会・委員会・部会設置規程の一部変更について ④各委員会の報告(適正化・業務・広報委員会について)

年月日	議事事項
令和3年 1月20日	①令和2年度主な助成事業進捗状況について ②令和3年度事業方針について ③今後の行事日程の調整について ④第44回近代化融資第5次分推薦について ⑤その他
令和3年 3月10日	①令和2年度交付金及び一般会計予算執行の承認について ②令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認について ③令和3年度近代化融資第1次分推薦について ④会費未納会員(資格喪失)の取扱について ⑤今後の行事予定について ⑥その他

・業務運営委員会

令和2年 8月11日	①業務運営 所管事業の確認 正副会長・広報委員の選出 ②今年度の事業運営 I.コロナ関連対策事業について II.標準的運賃について III.次年度の助成検討 ③その他／意見交換				
令和3年 1月28日	①今年度の事業運営について ②次年度の助成事業／その他事業計画の検討 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding: 2px;">次年度助成金</td> <td>◇働きやすい職場認証取得／アルコール検知器</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">他の事業計画</td> <td>◇コロナ対応・・・集合参加型会議+Web会議の導入 Webでのセミナー配信／初任運転者用教育 ◇各社の標準的な運賃届出促進 ◇働き方改革と人材確保に対する取り組み ◇安全対策強化(交通・労働災害の抑制)</td> </tr> </table> ③最近の情勢と課題等、意見交換 ④その他	次年度助成金	◇働きやすい職場認証取得／アルコール検知器	他の事業計画	◇コロナ対応・・・集合参加型会議+Web会議の導入 Webでのセミナー配信／初任運転者用教育 ◇各社の標準的な運賃届出促進 ◇働き方改革と人材確保に対する取り組み ◇安全対策強化(交通・労働災害の抑制)
次年度助成金	◇働きやすい職場認証取得／アルコール検知器				
他の事業計画	◇コロナ対応・・・集合参加型会議+Web会議の導入 Webでのセミナー配信／初任運転者用教育 ◇各社の標準的な運賃届出促進 ◇働き方改革と人材確保に対する取り組み ◇安全対策強化(交通・労働災害の抑制)				

・適正化運営委員会

令和2年 8月19日	①「協議会・委員会・部会設置規定」及び「適正化運営委員会 規約」を確認 正副委員長・広報委員の選出 ②令和2年度事業計画・取組事業について ③巡回訪問の実施結果 ④令和2年度物流セミナーについて
令和3年 2月10日 ～15日 (書面開催)	①令和2年度適正化事業の報告 ②巡回訪問の実施結果 ③令和3年度適正化事業計画(案)・事業予算(案)

・適正化事業実施機関評議委員会

令和3年 3月11日 ～20日 (書面開催)	①令和2年度適正化事業活動の推進状況について ・適正化事業の報告 ・巡回指導の結果 ②令和3年度適正化事業計画 ③適正化評議員委嘱について(更新等)
------------------------------	---

・ 広報委員会

年月日	議事事項
令和2年 9月 7日	①委員会規約の確認について ②副委員長の選出について ③広報事業について
令和3年 2月10日 ～18日 (書面開催)	①令和2年度広報の状況について ②令和3年度の広報計画について 事業計画(案)・事業予算(案) ③その他 意見交換

・ 会館建設検討委員会

令和2年 7月17日	①会館建設候補地について ②現地視察他
令和2年 9月23日	①会館建設検討委員会規約の一部変更について ②会館建設検討の経緯について ③現状と今後の方向性について
令和2年11月 6日	①会館建設候補地について ②その他

・トラック輸送における取引環境・労働時間改善三重県地方協議会

令和2年12月23日	①新型コロナウイルス感染症の影響について ②最近のトラック運送事業に関する取組について ③本協議会における本年度の取組について ④その他
------------	---

3. 重要事項／重点取組み

項目	内容	補足事項
「標準的な運賃」告示	4月24日国土交通省より「標準的な運賃」が告示されました。	法令を遵守し持続的に事業運営する際の参考としての運賃を国が示し、取引の適正化、労働条件の改善を図るため5年間の時限措置として公示されました。
道路法の一部改正	5月27日道路法の一部改正され、デジタル化推進により登録を受けた特殊車両(車両の重量が一定限度を超過する車両)が即時通行できる制度が創設されます。 あらかじめETC2.0を搭載した特殊車両を登録し、発着地・貨物重量を入力しウェブ上で通行可能経路を確認します。	 <p>ウェブ上に表示される複数の通行可能経路(イメージ)</p>

項目	内容	補足事項
安全性優良事業所	<p>全日本トラック協会は令和2年12月14日安全性優良事業所の認定を行いました。</p> <p>法令順守や交通安全対策などへの取組を評価し基準をクリアした事業所を認定する制度です。</p>	<p>事業所(営業所)ごとに認定し全国で27,065事業所が認定を受けています。全事業所の31.3%になります。</p> 
引越事業者優良認定	<p>全日本トラック協会は令和2年12月18日、引越事業者の優良認定を行いました。</p> <p>安全安心な引越事業者の見える化・引越業界全体のコンプライアンス向上・引越の苦情やトラブル防止のため、Gマークの取得と引越管理者講習修了者の在籍が認定要件です。</p>	<p>苦情対応の体制や責任の所在、適切な従業員教育をしているか等を審査し、2年度は新たに71事業者が認定されました。認定事業者数は合計353事業者です。</p> 
働きやすい職場認証制度	<p>運転者職場環境良好度認証制度(働きやすい職場認証制度)の申請受付が9月16日から12月27日まで行われました。</p> <p>評価項目は「法令遵守」「労働時間・休日」「心身の健康」「安心・安定」「多様な人材確保・育成」の5分野です。2年間ごとに更新が必要となります。</p>	<p>運転者の労働条件や労働環境を第三者機関が評価し「見える化」することにより、事業者の労働環境の改善取組と求職者へのイメージ刷新を図ります。</p> 
働き方改革関連	<p>時間外労働の上限規制年720時間適用(一般則)</p> <hr/> <p>同一労働同一賃金</p> <p>パートタイム労働法・労働契約法</p> <p>労働者派遣法</p>	<p>中小企業にも適用されます。(大企業は令和2年4月より適用)</p> <hr/> <p>大企業に適用されます。(中小企業は令和3年4月より)</p> <p>すべての企業に適用されます。</p>
輸送安全規則	<p>大雪により関越道や北陸道などで多くの大型車が路上で滞留し、大規模な渋滞が発生したことから、雪道を走行する自動車について、使用限度を超えた冬用タイヤの使用しないよう日常点検や点呼の際確認が必要になりました。</p>	<p>国内メーカー等の冬用タイヤでは、使用限度の目安として、溝の深さが新品時の50%まですり減った際にプラットホームが溝部分の表面に現れます。</p>
高速道路料金	<p>物流コスト低減と燃料費対策として、高速道路料金の割引拡充や期限延長など、トラックの業界要望として提出しています。</p>	<p>令和2年度の補正予算としてETC2.0装着車は高速道路の大口・多頻度割引最大割引率50%を1年延長することとなりました。貨物運送事業者の営業用車両のみが対象となりました。予算77.62億円。</p>

項目	内容	補足事項
道路交通法 一部改正 あおり運転 罰則化 大型免許の 受験資格 緩和	<p>一定の違反 妨害（あおり）運転の対象となる10種類の違反</p>  <p>令和2年6月30日より道路交通法が改正され、あおり運転（妨害運転）に対する罰則を創設し、行政処分が整備されました。</p> <p>大型免許や第2種免許などの受験資格を19歳以上、免許取得後1年に緩和。ただし21歳（中型免許は20歳）までに違反が一定基準を超えた場合は講習の受講義務。</p>	<p>あおり運転をした場合 他の車両等の通行を妨害する目的で、表の一定の違反行為をして、他の車両等に道路における交通の危険を生じさせるおそれのある運転に、3年以下の懲役又は50万円以下の罰金 違反点数25点・運転免許取消し</p> <p>あおり運転により著しい危険が生じた場合 5年以下の懲役又は100万円以下の罰金 違反点数35点・運転免許取消し 2年以内（令和4年6月まで）に実施</p>

4. 交通安全対策

項目	内容	摘要
助成事業	①適性診断受診 一般3,430名 初任1,815名 ②運行管理者講習 ③運輸安全マネジメント講習 ④運転記録証明交付助成 ⑤交通安全行事(チャレンジ123)参加助成 ⑥EMS機器導入助成 ⑦ドライブレコーダー機器導入助成 ⑧安全装置等導入助成 (バックカメラ) ⑨可動式突入防止装置導入助成	適齢424名 カウンセリング45名 19,087千円 一般1,309名 基礎 518名 8,794千円 6名 15千円 13,919名 9,325千円 4,701名 (副賞含む) 7,099千円 822台 22,180千円 609台 8,952千円 550台 17,140千円 10台 300千円
啓発事業	①交通安全運動推進 チラシ配布 ②正しい運転明るい輸送運動 ③車両用フロントマスクの配布 ④交通安全幟の配布 (営業所×幟2枚) ⑤SafetyDrive大判ステッカー+カレンダー ⑥運輸安全マネジメントの取り組み啓発 ⑦年末年始の安全総点検 ⑧交通安全教室開催支援 ⑨新小学1年生への下敷き配布 ⑩テレビ、ラジオによるPR活動 ⑪蛍光反射タスキの贈呈	年4回 春/夏/秋/年末 各期の安全運動告知チラシ配布 安全運転と正しい積載 確かな荷締PR 交通安全 環境を守ろうノーポイ宣言 安全宣言200days取組ツール 新規事業者へマネジメントボードの配布 総点検表の配布・報告 桑員支部 17,000枚 三重テレビ、FM三重、イオンシネマ 交通安全 2,000枚

項目	内容	摘要
教育研修 その他 行事	①中部トラック研修センター等の活用 ②トラックドライバーコンテスト(中止) ③街頭パトロール等の活動 ④事故防止セミナー ⑤安全宣言200days ⑥整備管理者研修 協力 ⑦初任運転者特別指導(初任ドライバー研修) ⑧運転者指導 管理者研修 3回講座 社内講師育成講座 3回中の2回・3回目は令和3年度実施 ⑨大型車通行適正化講習(オンライン申請)(中止) ⑩標準運賃普及セミナー	利用者 95名 支部活動協力 高速安協活動協力 88名(2回) 津・四日市 113社 3209名参加 選任前 236名 選任後737名 191名(6回) 津・四日市 社内講師育成講座の1回目 29名 津 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された 64名(2回) 津・四日市

5. 環境対策

項目	内容	摘要
助成事業	①近代化融資(ポスト新長期車購入融資) ②低公害車導入助成 ③ポスト新長期規制適合車導入助成 ④アイドリングストップの為の機器助成 蓄熱マット、毛布4枚 ⑤省エネ走行研修助成 ⑥ISO14001、グリーン経営取得継続助成	49社 63台 8,429千円 ハイブリット車 7台 1,060千円 135台 10,800千円 蓄冷機、蓄熱・温水機85台 4,495千円 34名 281千円 近代化対策事業に記載
啓発事業	①アイドリングストップ、ノーポイ運動幟 ②アイドリングストップ宣言ステッカー ③クリーンアップ地域活動支援 ④テレビ・ラジオによるPR活動	交通安全幟と併用 環境にやさしいトラック輸送 取組ツール 南紀支部 三重テレビ、FM三重、イオンシネマ
教育研修 その他	①トラックの日(中止) ②不正軽油使用防止活動 ③環境にやさしいトラック輸送 ④グリーン経営認証取得セミナー	65社 1,411両 取り組み宣言 20名 津(2回)

6. 近代化対策

項目	内容	摘要
助成事業	①近代化融資(一般融資) ②支部研修事業助成 ③運転資金等一部利子補給 ④信用保証料助成 ⑤上位免許取得促進助成 ⑥安全衛生法資格取得支援助成 ⑦ISO14001他(取得・継続)助成 ⑧グリーン経営(取得・継続)助成	8社 8件 1,381千円 2回 198千円 404件 21,028千円 75件 10,193千円 203件 13,485千円 171件 845千円 13社 642千円 17社 498千円

項目	内容	摘要
情報提供 調査研究	①広報とらっく 月2回無料配布 ②定期発送による情報提供 ③交付金による各種助成事業の広報 ④事業報告書・事業実績報告書 ⑤燃料価格調査 ⑥WebKITの情報提供	全ト協より全会員へ直送 毎月1回 助成事業一覧広報配布 協会HP 報告書の提出指導と経営分析報告書 4ヶ月毎に報告 求荷求車情報ネットワーク
教育研修 その他	①標準貨物自動車運送約款変更にもなう 国交省・新運賃料金の届出 ②新入社員研修(中止) ③運行管理者試験対策講座 ④原価意識強化セミナー 2日間コース ⑤引越事業者優良認定制度説明会 ⑥引越基本講習 ⑦引越管理者講習 ⑧女性部会各種会議	会員相談と届出促進について対応 8月試験分 62名 3月試験分 101名 基礎実践セミナー 19名 津 実践活用セミナー 15名 津 テレビ講習 11名 津 19名 津 全体会議1回 ミーティング2回

7. 労働対策

項目	内容	摘要
助成事業	①睡眠時無呼吸症候群(SAS)・突発性 運転不能障害疾患検査費用助成 ②健康診断受診助成	578名 2,957千円 8,034名 24,035千円
啓発事業	①労働保険収支改善運動 ②テレビ、ラジオによるPR活動 ③労働時間短縮に係る荷主啓発 ④標準運送約款変更、荷主・会員啓発、 ⑤トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会	全ト協と共催 全国一斉 4/1～3/31 三重テレビ、FM三重、イオンシネマ 計画出荷・安全な輸送時間を確保・待機時間の削減 約款新ルール、待機削減・積卸・附帯業務の料金
教育研修 情報提供	①過労死等防止・健康起因事故防止セミナー ②労働セミナー・働きやすい職場認証取得セミナー ③インターネット活用モデル事業説明会 ④就職氷河期求職者及び事業者向け説明会(2回) ⑤運送事業賃金労働時間データ集	37名 津 19名 津 44名 四日市 全日本トラック協会ホームページで公開 4名 津 8名 四日市

8. 金融・税制・規制緩和

項目	内容	摘要
情報提供 その他行事	①トラック税制の基礎知識 ②関係機関への陳情活動	全日本トラック協会ホームページで公開 県選出国會議員 政党県連 県議会会派

9. 適正化事業

項目	内容	摘要
巡回指導 パトロール 活動	①事業所巡回指導 ②新規巡回・労働時間特別巡回(内数) ③適正化事業街頭パトロール	289社 新規15社 労働時間労基通報4社 不法駐車・所在不明事業者調査
啓発事業	①過積載防止荷主啓発チラシ ②テレビ、ラジオ、映画館によるPR活動	過積載防止対策連絡会議参画 三重テレビ、FM三重、イオンシネマ
教育研修 その他 行事等	①新規事業者指導 ②個別指導・相談 ③物流セミナー(中止) ④安全性優良事業所認定 説明会(中止) ⑤安全性優良事業所 Gマーク認定 ⑥事故防止セミナー(ドライバーの不安全行為を防ぐアプローチ) ⑦初任運転者特別指導講習(ドライバー研修) ⑧運転者指導講習会(管理者研修) ⑨トラックドライバーコンテスト(中止) ⑩標準運賃普及セミナー 運賃料金届手続き ⑪グリーン経営セミナー	支局講習会＋通年都度実施 通年相談業務 都度実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された 申請受付 51名 以下の項目は交通安全対策事業に併記 191名(6回) 津・四日市 29名 社内講師育成講座 津 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された 64名(2回) 津・四日市 会員相談と届出促進 20名 津(2回)

10. その他

項目	内容	摘要
事業者大会 イベント	全国トラック運送事業者大会への参加 トラックフェスタ2020 in MieMu(中止) みえ交通安全環境フェスタ(中止) 鈴鹿サーキット働くくるま大集合(中止)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された // // //
トラックの日	トラックの日(中止)	//
運行管理 者試験	① 第1回試験 8月23日 ② 第2回試験 3月7日	受験者数720名 合格者数105名 受験者数581名 合格者数244名
	運行管理者試験対策講座	津と四日市で開催

付属明細書については、該当事項がないため作成していない。

【公益目的支出計画実施報告書】

【R2年度(2020/4/1から2021/3/31まで)の概要】

1. 公益目的財産額	4,213,475,256円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 (1)+(2)-(3))	586,807,264円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	528,419,968円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	492,663,851円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	434,276,555円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	3,626,667,992円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	
<p>計画作成時の見込みに比べ、受取交付金が少なく、また、人件費受託収入につき人件費の繰入・繰出処理から費用科目での区分間振替表示に変更したこと及び指定正味財産から一般正味財産への振替による交付金収入振替額について移行時前の分を収入に計上しないこととしたため、実施事業収入の額が見込を下回った。事業費についても受取交付金の減少により減少したが公益目的収支差額が計画の見込額からは上回っている。しかしながら、公益目的支出計画の実施期間があと100年程と長期であることから今後の実施期間には影響がないと考える。</p>	

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の	(1)計画上の完了見込み	2123年3月31日
完了予定事業年度の末日	(2)(1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	4,213,475,256円	4,213,475,256円	4,213,475,256円	4,213,475,256円	4,213,475,256円
公益目的収支差額	269,551,653円	528,419,968円	308,059,032円	586,807,264円	346,566,411円
公益目的支出の額	705,609,879円	516,663,696円	705,609,879円	492,663,851円	705,609,879円
実施事業収入の額	667,102,500円	444,606,969円	667,102,500円	434,276,555円	667,102,500円
公益目的財産残額	3,943,923,603円	3,685,055,288円	3,905,416,224円	3,626,667,992円	3,866,908,845円

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

一般社団法人 三重県トラック協会
会長 小林 俊二 殿

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの公益目的支出計画実施報告書に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度にかかる公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

令和 3年 4月23日

一般社団法人 三重県トラック協会

監事

伊藤 孝



監事

瀬古 一明

